

数々の西村作品の初演を手掛けた二人が、最後に遺された作品を披露する。

現代音楽界の巨星、 その意思を継ぐ者たち

西村朗:カラヴィンカ (ピアノ独奏)

西村朗:ピアノとオーケストラのための《神秘的合一》
(2023年度 パシフィックフィルハーモニア東京 委嘱作品 / 遺作)

ブルックナー:交響曲第7番 ホ長調
(ノヴァーク版・一部ハース版)

指揮:飯森範親 Norichika Iimori

ピアノ:小菅優 Yu Kosuge

©山岸伸

(c) Marco Borggreve

1/27²⁰²⁴

[土] 13時開場/14時開演 東京芸術劇場 コンサートホール

パシフィックフィルハーモニア東京

第162回定期演奏会

定期会員先行発売:10月6日[金] 一般発売:10月13日[金]

S席:7,000円 A席:5,500円 B席:4,500円 C席:3,500円

ご予約・お問い合わせ:PPTチケットデスク 03-6206-7356 (平日10-18時)

パシフィックフィルハーモニア東京 ppt.or.jp



主催:一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益社団法人企業メセナ協議会
助成認定活動



公益財団法人 花王 芸術・科学財団

PACIFIC
PHILHARMONIA
TOKYO

NORICHIKA IIMORI
MUSIC DIRECTOR

伝統に「革新」を取り入れる。

18th
PPT CONCERT

生誕200年のブルックナー7番と、急逝した西村朗の遺作

ブルックナーを聴く楽しみは尽きない。交響曲第7番では、原始霧と呼ばれる冒頭のトレモロに乗り、奏でられる美しい旋律。ワーグナーを追悼した第2楽章の深さ。躍動感あふれる第3楽章。そして終楽章の高揚…。生誕200年の特別な節目に、「ブルックナーを究めたい」と語る飯森範親が贈る演奏会が、この定期演奏会である。

前半では、西村朗のピアノ協奏曲「ピアノとオーケストラのための《神秘的合一》」が、小菅優というまたとない独奏者を得て世界

初演されるはずだった。ところが、あろうことかの西村の急逝。西村は第2楽章を完成させており、遺作として演奏することが決まった。さらに、小菅の2006年のザルツブルク音楽祭デビューのために書き下ろされた「カラヴィンカ」が取り上げられる。

小菅と飯森は、旺盛な創作を続けてきた西村の厚い信頼を得てきた音楽家である。入魂の演奏となることだろう。

(藤盛一朗)



指揮:飯森範親 Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、日本ツアーも成功に導いた。国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任、芸術総監督を経て、22年より同楽団桂冠指揮者。パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、群馬交響楽団常任指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



ピアノ:小菅優 Yu Kosuge

2005年カーネギーホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤らの指揮でベルリン響などと共演。10年にザルツブルク音楽祭でポゴレリッチの代役として出演。その後も世界的な活躍を続ける。現在は様々なベートーヴェンのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組む。17年に第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース。2017年から4年にわたり『Four Elements』を、2023年からは新しく『ソナタ・シリーズ』を開催。なお、西村作品は2004年にピアノ協奏曲「シャーマン」を、2006年にソロ曲の「カラヴィンカ」を初演している。



管弦楽:パシフィックフィルハーモニア東京 Pacific Philharmonia Tokyo

1990年「東京ニューシティ管弦楽団」として設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、レコーディング、メディア出演、ポップス演奏会など幅広く活動。2018年からは楽団誕生の地・練馬で定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。音楽監督:飯森範親、指揮者:園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー:藤原いくろう

チケット購入

定期会員先行発売:10月6日[金] 一般発売:10月13日[金]

S:7,000円 A:5,500円 B:4,500円 C:3,500円

パシフィックフィルハーモニア東京 ppt.or.jp

PPTチケットデスク(平日10-18時) **03-6206-7356**



プレイガイド

・東京芸術劇場ボックスオフィス:0570-010-296(ナビダイヤル)

・チケットぴあ
<https://t.pia.jp>



・イープラス
<https://eplus.jp>

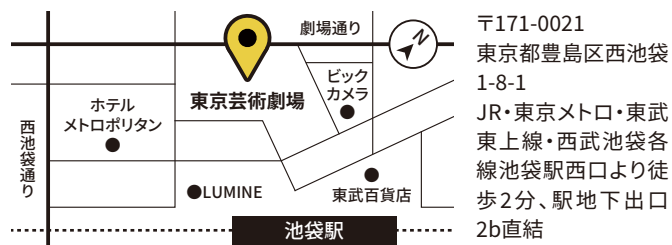


割引

・シニア割引:10%OFF (60歳以上)
・ユニバーサル割:10%OFF (障害者手帳をお持ちの方)
※この他の割引に関しては楽団のWEBサイトをご覧ください。
・U25割:50%OFF (25歳以下)
・団体割:10%OFF (10名様以上でのご予約者全員)

会場

東京芸術劇場 コンサートホール



メールマガジン・SNS

最新情報・お得な情報ははこちらから



LINE



X(Twitter)



Instagram



Facebook



メルマガ登録

[注意事項] ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。 ※公演中止の場合を除き、チケットのキャンセル・払い戻しは行いません。